



ペイント部門設立 20th Anniversary 復刻デザイン

「秋色Leafのステンシル」 デザイン／大崎 美保子



撮影／本間 伸彦



この図案はどなたでもダウンロードしていただけます
ハンディクラフツのご購入の必要はありません



秋色 Leaf のステンシル

材料

素材：スクエアフレーム15（教材番号3214）、替板11.5×11.5（教材番号3213）とともに＜日本手芸普及協会＞ ※教材カタログで注文可能
筆：大きな平筆18号（地塗り用）、細筆（ライナー筆10/0号など）、ステンシル筆3号（または使い古した筆）

用具：サンドペーパー（600番程度）、転写紙、トレーシングペーパー、スタイラス、マスキングテープ、ステンシルシート（クリアフォルダーで代用可）、カッター、はさみ、定規、油性ペン、下地剤（オールパーパスシーラーなど）、お好みのニス

素材サイズ 15×15×厚さ1.2cm

◆アクリル絵の具

＜デコアート社 アメリカーナ＞
DA-9 （AG） アンティークゴールド
DA-18 （CR） カントリーレッド
DA-65 （DC） ダークチョコレート
DA-132 （HMG） ハウザーミディアムグリーン
DA-227 （BY） ブライトイエロー
デルタ社 ＜セラムコート＞
CE-2539 （EW） エッグシェルホワイト
※近似色またはお好みの色でOK

◆色の指定

【地塗り】

板＝EW（平筆18号）

フレーム＝AG＋シーラー（1：4／平筆18号）

【葉】

ベース＝BY（ステンシル筆）

差し色＝HMG、CR、CR＋BY（1：ごく少量／ステンシル筆）

茎・葉脈＝DC（ライナー筆）

【文字】

DC（ライナー筆、または油性ペン）

下準備

[1] サンディングし、細かい木屑を拭きとります。

[2] 板にシーラーを塗った後、地塗りします。

[3] 板を軽くサンディングし、再度、地塗りします。

[4] フレームを地塗りします。

[5] ステンシルシートに図案を写し、カッターで切り抜きます。

描き方

[1] 黄（BY）、緑（HMG）、赤（CR）の絵の具をパレットに出します。

[2] ステンシルシートを板にとめます。

※絵柄のない中央などにマスキングテープを折り返して貼る

[3] 葉のベースをステンシルします。ステンシル筆に絵の具をとり、軽くたたくように型の内側を着色します。

[4] 筆を洗わずにキッチンペーパーで拭き、差し色を順にステンシルします。色合いはお好みでランダムに。①HMG → ②CR → ③CR＋BY

[5] 板をフレームにセットします。

[6] フレームの絵柄のない部分にマスキングテープを折り返し貼り、ステンシルシートをとめます。

[7] フレームの葉のベース、差し色を順にステンシルします。

[8] 茎と葉脈の図案を写して描きます。

[9] 文字を書きます。ペンを使ってもOK。

仕上げ

よく乾かして、ニスをかけます。

図案

250％に拡大して使用

